

都市再生整備計画(第1回変更)

神戸・兵庫運河周辺地区

兵庫県 神戸市

令和7年3月

事業名	確認
都市構造再編集集中支援事業	■
都市再生整備計画事業	□
まちなかウォークアブル推進事業	□

都市再生整備計画の目標及び計画期間

様式(1)-②

都道府県名	兵庫県	市町村名	神戸市	地区名	神戸・兵庫運河周辺地区	面積	211 ha
計画期間	令和5年度～令和9年度	交付期間	令和5年度～令和9年度				

目標
大目標:兵庫運河を核とした、水と緑にあふれ、人が集い、歴史の息づくまちづくりの推進 目標1:兵庫運河周辺に点在する地域資源の活用等によるにぎわいの創出 目標2:兵庫運河へのアクセス強化等によるエリア全体の回遊性の向上
目標設定の根拠
都市全体の再編方針(都市機能の拡散防止のための公的不動産の活用の方針を含む、当該都市全体の都市構造の再編を図るための方針) 本市では、50年先も心地よく健やかに住み続けられるまちをめざし、「コンパクト・プラス・ネットワーク」「様々な分野との連携」といった観点で取り組みを進める。 ■コンパクト・プラス・ネットワーク ・人口減少や多様なライフスタイルに対応した都市計画制度等の適切な運用をすべく、原則として過沢開発等による市街化区域の拡大を抑制し、良好な既存ストックを有効に活用する。 ・広域型都市機能の維持・充実・強化として、広い範囲をサービスの対象とする広域都市機能を、都市の中心となる拠点や生活の中心となる拠点に誘導する。 ・便利で快適・効率的な人とモノの移動環境の確保として、市域を越える広域交通ネットワークと連携を図りながら、総合的な交通環境の形成をめざし、鉄道やバスなどの公共交通を中心とした交通ネットワークの維持・形成を推進する。 ■様々な分野との連携 ・都市計画だけでなく住宅、公共施設、医療・福祉、子育て、教育などまちづくりに関する様々な分野と連携を図りながら施策を推進する。 ・市街化区域においては、地域の課題に応じて「生活関連サービスの確保」「良好な地域コミュニティの維持」「安定した雇用の創出・子育て環境の向上」など関連する施策を推進する。 ・市街化調整区域においては市街化区域と「連携」しながら施策を推進し、防災上課題のある個所についても市民の命を守るための施策に取り組む。
まちづくりの経緯及び現況
・兵庫運河は、明治32年に完成した日本最大級の運河として、国際港都神戸繁栄の礎となった歴史的遺産である。 ・平成20年に国土交通省による「運河の魅力再発見プロジェクト」の認定を受け、平成21年に兵庫運河およびその周辺地域のまちづくりの方向性をとりまとめた「兵庫運河周辺地域の活性化に関する提案」が神戸市に提出された。 同年、提案の実現に向けて「兵庫運河活性化会議」が設置され、“兵庫運河を核に水と緑にあふれ、人が集い、歴史の息づくまちづくり”を基本コンセプトに、これまで取り組みを展開してきた。 ・平成24年、地域住民・地域企業・行政がまちづくりの具体的なイメージを共有し、それぞれの役割のもと協働による取り組みを一層進めていくため、まちを取り巻く現状や課題を整理し、今後取り組むべきまちづくりの方向性も含め、「兵庫運河周辺地域のまちの将来像」をとりまとめた。平成31年には、将来像の策定から6年が経過した中、まちの将来像の実現とさらなる活性化に向けて、今後の取組についてロードマップを策定した。 ・令和3年、県立兵庫津ミュージアム(初代県庁館)がオープン。令和4年度には、県立兵庫津ミュージアム(ひょうごはじまり館)がオープンしたほか、こべっこランドが本計画地区内に移転オープンした。
課題
・平成24年に地域住民・地域企業・行政の連携により策定した「兵庫運河周辺地域のまちの将来像」に基づき、当該エリアのまちづくりを進めてきており、令和3～4年には、兵庫の歴史文化を伝える集客施設や子育て支援施設等が新たにオープンした。 ・これを契機として、兵庫運河周辺地域全体にその効果を波及させ、エリア価値向上を図るため、にぎわい創出・回遊性向上の取組をさらに加速化させていくことが求められている。
将来ビジョン(中長期)
・神戸市都市計画マスタープラン(平成23年3月策定) 兵庫運河周辺は市街地整備の先導エリア、産業・歴史・文化を活かして再生する先導エリアとして、多様な都市活動の交流・融合をはかることとしている。 ・神戸市都市空間向上計画(令和2年3月策定) 兵庫運河周辺は、水辺エリア(臨港等)を除き、駅・主要バス停周辺居住区域(居住誘導区域)および広域型都市機能誘導区域(旧市街地型)が設定されている。 ・神戸2025ビジョン(令和3年4月策定) 兵庫運河のプロムナードや夜間景観の創出などにより活性化をはかることとしている。 ・兵庫運河周辺地域のまちの将来像(平成24年12月策定) ・兵庫運河夜間景観形成計画(平成28年3月29日) ・兵庫運河周辺地域活性化のロードマップ(平成31年3月策定) “兵庫運河を核に水と緑にあふれ、人が集い、歴史の息づくまちづくり”をテーマに、兵庫運河周辺地域のさらなる活性化に向けてプロムナード整備やライトアップ整備等に取り組むこととしている。

都市構造再編集集中支援事業の計画							
都市機能配置の考え方 多くの駅が集積し、面的に広がる六甲山系南側の既成市街地において、商業・業務、文化・教育・観光機能など様々な機能の維持・充実をはかる。							
都市の再生のために必要となるその他の交付対象事業等							
目標を定量化する指標							
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
神戸市営地下鉄海岸線の乗降客数	人／日	神戸市営地下鉄海岸線の乗降客数 1日辺り(年平均)	兵庫運河周辺エリアの整備により、魅力を向上させ、神戸市地下鉄海岸線の乗降客数の増加に繋げる。	43,176	R3年度	56,000	R9年度
地域活動・イベントの実施回数	回／年	兵庫運河周辺で開かれるイベント回数(年間)	兵庫運河周辺エリアの整備により、快適性・回遊性の向上させ、賑わいを創出させるイベントの開催に繋げる。	6	R3年度	8	R9年度
兵庫津ミュージアムの来館者数	人／年	県立兵庫津ミュージアムの来館者数(累計)	兵庫運河周辺エリアの快適性・回遊性の向上の指標となる。	29,674	R3年度	60,000	R9年度
神戸市歴史公文書館の来館者数	人／年	神戸市歴史公文書館の来館者数(累計)	兵庫運河周辺エリアの快適性・回遊性の向上の指標となる。	－	R3年度	3,000	R9年度

計画区域の整備方針		方針に合致する主要な事業
【兵庫運河周辺に点在する地域資源の活用等によるにぎわいの創出】 ・兵庫運河周辺のエリアの魅力を向上させるため、エリア内の再整備を行う。		【基幹事業】（高質空間形成施設）新川橋ライトアップ整備 【基幹事業】（高質空間形成施設）清盛橋ライトアップ整備 【基幹事業】（高質空間形成施設）住吉橋ライトアップ整備 【基幹事業】（高質空間形成施設）材木橋ライトアップ整備 【基幹事業】（高質空間形成施設）御崎橋ライトアップ整備 【基幹事業】（高質空間形成施設）高松橋ライトアップ整備 【基幹事業】（高質空間形成施設）モニュメントの整備 【基幹事業】（既存建造物活用事業）岡方倶楽部（神戸市歴史公文書館）の再整備 【提案事業】 御崎公園健康づくりサポート拠点整備事業 【提案事業】 中央卸売市場西側跡地利活用検討調査 【提案事業】 事業効果分析調査
【兵庫運河へのアクセス強化等によるエリア全体の回遊性の向上】 快適性・回遊性を向上させ居住空間の魅力向上をはかる。		【基幹事業】（高質空間形成施設）大輪田泊の石棕周辺整備 【基幹事業】（高質空間形成施設）防潮堤水族園周辺プロムナード整備 【基幹事業】（高質空間形成施設）中央卸売市場西側跡地周辺プロムナード整備 【基幹事業】（高質空間形成施設）兵庫津の道歩道整備 【提案事業】 旋回橋周辺プロムナード整備手法検討調査 【関連事業】 社会資本総合整備計画 国際競争力を備えた港湾施設の整備
その他		

様式(1)-④-1

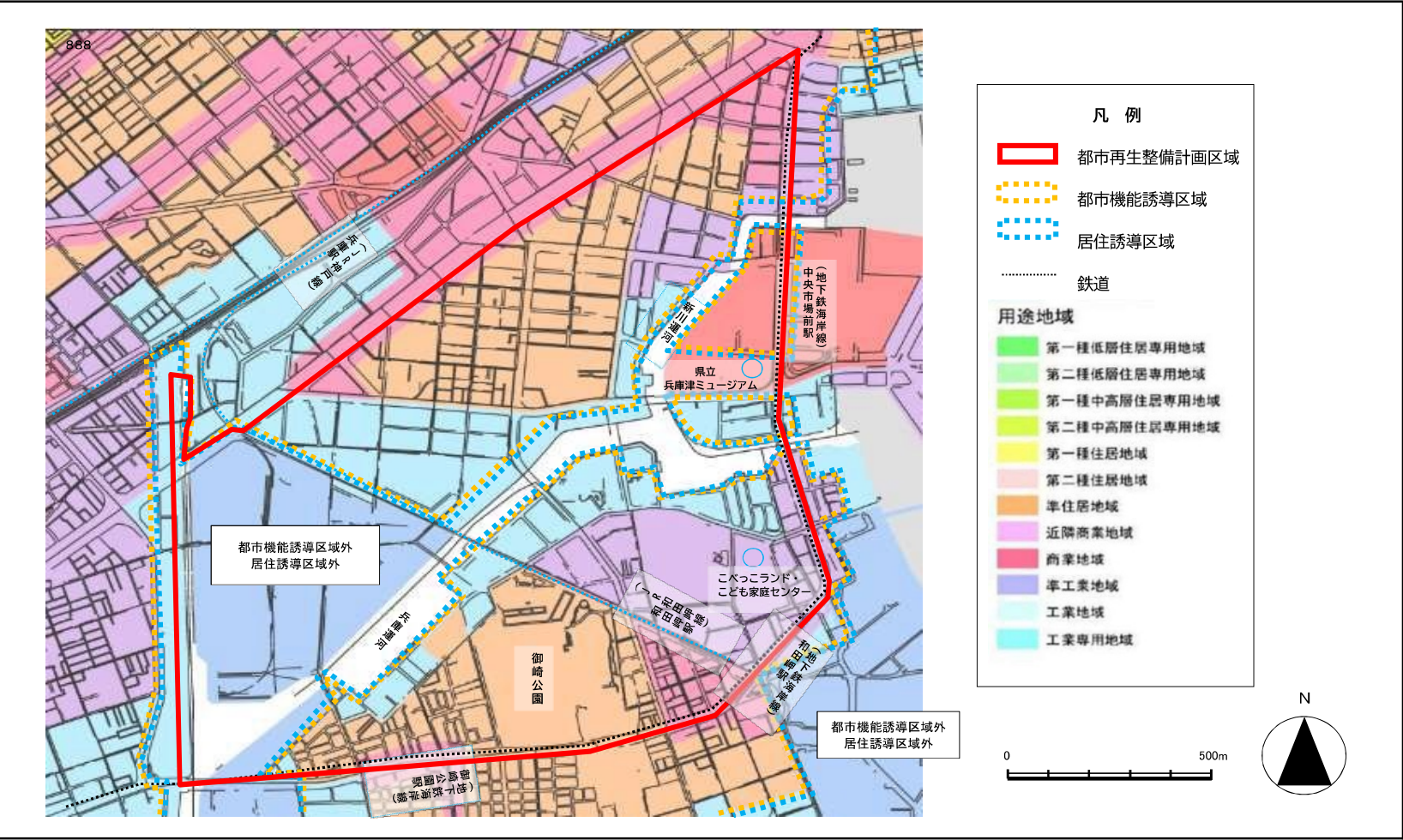
(金額の単位は百万円)

...A

...B

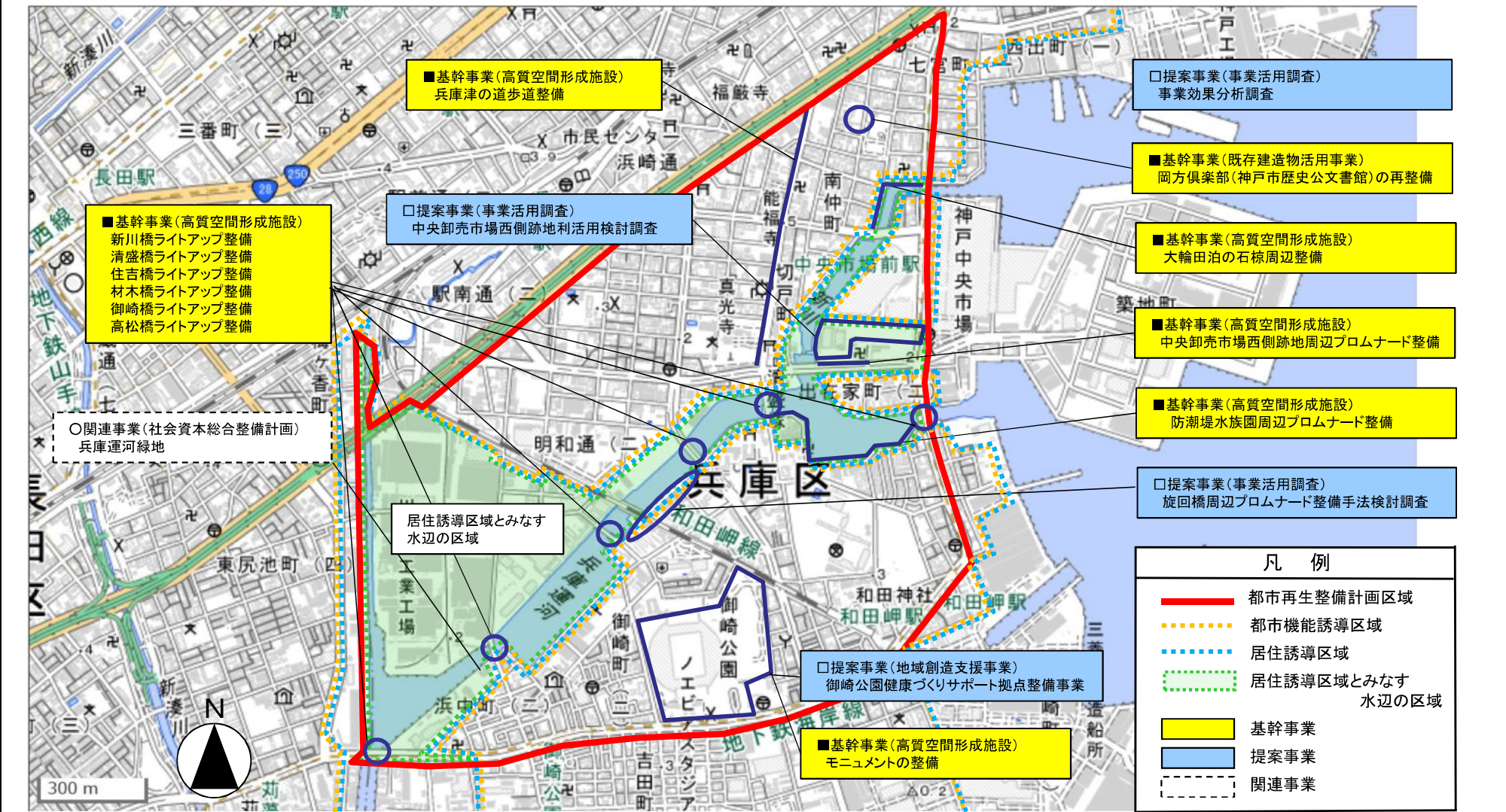
0244

神戸・兵庫運河周辺地区(兵庫県神戸市)	面積	211 ha	区域	七宮町2丁目、鍛冶屋町2丁目、島上町2丁目、本町2丁目、本町1丁目、西仲町、西宮内町、船大工町、磯之町、南仲町、中之島1丁目～2丁目、切戸町、南逆瀬川町、入江通1丁目～3丁目、小河通1丁目～5丁目、須佐野通1丁目～4丁目、松原通1丁目～5丁目、出在家町2丁目、芦原通1丁目～6丁目、明和通1丁目～3丁目、御所通1丁目～2丁目、梅ヶ香町2丁目、和田山通1丁目～2丁目、東尻池新町、今出在家町2丁目～4丁目、和田崎町3丁目、三石通1丁目～3丁目、上庄通1丁目～3丁目、和田宮通2丁目～4丁目、笠松町5丁目～6丁目、小松通2丁目～3丁目、御崎本町1丁目～4丁目、浜山通1丁目～3丁目、御崎町1丁目～2丁目、吉田町1丁目～2丁目、材木町、浜中町1丁目～2丁目、金平町1丁目～2丁目、高松町
---------------------	----	--------	----	--



神戸・兵庫運河周辺地区(兵庫県神戸市) 整備方針概要図(都市構造再編集集中支援事業)

目標	大目標:兵庫運河を核とした、水と緑にあふれ、人が集い、歴史の息づくまちづくりの推進	代表的な指標	神戸市営地下鉄海岸線の乗降客数 (人/日)	43,176 (令和3年度) → 56,000 (令和9年度)
	目標1:兵庫運河周辺に点在する地域資源の活用等によるにぎわいの創出		地域活動・イベントの実施回数 (回/年)	6 (令和3年度) → 8 (令和9年度)
	目標2:兵庫運河へのアクセス強化等によるエリア全体の回遊性の向上		(仮称)神戸市歴史公文書館の来館者数 (人/年)	— (令和3年度) → 3,000 (令和9年度)



都市構造再編集集中支援事業事前評価シート

計画の名称: 神戸・兵庫運河周辺地区 事業主体名: 神戸市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①都市再生基本方針との適合等	
1) まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。	○
2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
②地域の課題への対応	
1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
5) 地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
④事業の効果	
1) 十分な事業効果が確認されている。	○
2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤地元の熱意	
1) まちづくりに向けた機運がある。	○
2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
3) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
⑥円滑な事業執行の環境	
1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
2) 交付期間中の計画管理(モニタリング)を実施する予定である。	○
3) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	○